

【9L4L103】美術入門		教養科目		1年後期		
		2単位	選択	講義	30時間	
教員	加藤 誉使子					
資格・制限等	歯科は選択必修					
実務家教員	高等学校美術科教諭28年					
授業方法	映像資料、プリントを用いた講義形式の授業					
到達目標	知識・理解	通史とテーマによる縦横断的な捉え方で西洋及び日本美術史を学び、歴史的な意味と表現の特徴、作品の意義を理解できる。				
	思考・判断・表現	美術作品の歴史的背景を知り、客観的な判断に基づいた作品理解を踏まえ、自身の観点や意見を思考し表現することができる。				
	技能	美術史を学ぶことを通して美術作品を読み解く力を身に付け、コミュニケーション手段とすることができる。				
	関心・意欲・態度	美術史及び美術作品に対し興味を持って対峙するとともに、鑑賞法を積極的に活用し意見を述べるができる。				
	備考	・○・ の記号は、DP・到達目標との結びつきの強さを示しています。				
授業内容	西洋美術及び日本美術について、各回ごとのテーマを切り口として美術作品理解と歴史的理解をし、現代社会に生きる私たちとの結びつきを考えるとともに、アートを楽しみ豊かに生きる教養を身につけます。					
観点別評価	評価の観点	知識・理解	思考・判断・表現	技能	関心・意欲・態度	合計(点)
	評価方法					
	筆記試験	40	20	10	-	70
	課題提出	10	10	-	-	20
	受講態度	-	-	-	10	10
	合計(点)	50	30	10	10	100
評価の特記事項	5回以上欠席した場合、筆記試験の受験資格はありません。					
ICT活用	各授業後の復習確認を、googleフォームを活用して行います。					
課題に対するフィードバック	googleフォームによる質問等に対し、次の授業時解説します。					
テキスト						
参考書・教材	プリント資料は、授業時に適宜配布します。					
内容						
実施回	授業内容・目標					
1	ガイダンス・イントロダクション 現代社会における美術と、作品の鑑賞方法について学ぶ。 [課題(復習)] googleフォームによる授業(現代社会と美術、作品の鑑賞方法)の振り返りとコメント提出(4h)					
2	ざっくり西洋美術史 西洋美術の通史を概観し、理解する。 [課題(復習)] googleフォームによる授業(西洋美術通史)の振り返りとコメント提出(4h)					
3	ギリシア神話をテーマ・モチーフにした西洋美術 西洋美術の主要テーマであるギリシア神話を切り口として横断的に学ぶとともに、通史との関連を理解する。 [課題(復習)] googleフォームによる授業(西洋美術・ギリシア神話美術)の振り返りとコメント提出(4h)					
4	キリスト教をテーマ・モチーフにした西洋美術 西洋美術の主要テーマであるキリスト教を切り口として横断的に学ぶとともに、通史との関連を理解する。 [課題(復習)] googleフォームによる授業(西洋美術・キリスト教の美術)の振り返りとコメント提出(4h)					
5	肖像・人物をテーマ・モチーフにした西洋美術 西洋美術における人物をモチーフとした作品を切り口として横断的に学ぶとともに、その意味及び通史との関連を理解する。 [課題(復習)] googleフォームによる授業(西洋美術・人物の美術)の振り返りとコメント提出(4h)					
6	風景をテーマ・モチーフにした西洋美術 西洋美術における風景をモチーフとした作品を切り口として横断的に学ぶとともに、その意味及び通史との関連を理解する。 [課題(復習)] googleフォームによる授業(西洋美術・風景の美術)の振り返りとコメント提出(4h)					
7	静物をテーマ・モチーフにした西洋美術 西洋美術における静物をモチーフとした作品を切り口として横断的に学ぶとともに、その意味及び通史との関連を理解する。 [課題(復習)] googleフォームによる授業(西洋美術・静物の美術)の振り返りとコメント提出(4h)					
8	ざっくり日本美術史 日本美術の通史を概観し、理解する。 [課題(復習)] googleフォームによる授業(日本美術通史)の振り返りとコメント提出(4h)					
9	ほとけ様の世界・日本美術 日本美術の主要テーマである仏教を切り口として横断的に学ぶとともに、通史との関連を理解する。 [課題(復習)] googleフォームによる授業(日本美術・仏教の美術)の振り返りとコメント提出(4h)					
10	生活美術の世界～原始から現代～・日本美術 土偶、埴輪など芸術表現に留まらない、生活に密着した造形や意匠について学ぶとともに、通史との関連を理解する。 [課題(復習)] googleフォームによる授業(日本美術・生活の美術)の振り返りとコメント提出(4h)					
11	絵巻物と浮世絵の世界・日本美術 日本美術特有の表現形式である絵巻物と浮世絵について学ぶとともに、通史との関連を理解する。 [課題(復習)] googleフォームによる授業(日本美術・絵巻物浮世絵)の振り返りとコメント提出(4h)					

内容	
実施回	授業内容・目標
12	上手いアート・西洋美術日本美術 傑出した「上手さ」を切り口として古今東西のアート作品を検証し、美に対する思考を深める。 [課題(復習)] googleフォームによる授業(「上手さ」の美術)の振り返りとコメント提出(4h)
13	かわいいアート・西洋美術日本美術 傑出した「かわいさ」を切り口として古今東西のアート作品を検証し、美に対する思考を深める。 [課題(復習)] googleフォームによる授業(「かわいさ」の美術)の振り返りとコメント提出(4h)
14	価値感を変革するアート・西洋美術日本美術 「価値観を変革する」を切り口として古今東西のアート作品を検証し、美に対する思考を深める。 [課題(復習)] googleフォームによる授業(「価値観の変革」の美術)の振り返りとコメント提出(4h)
15	現代美術とこれからのアート~ダイバーシティ社会の中で~ 美術史を踏まえた現代美術の理解と、アートの価値と社会の在り方について思考を深める。 [課題(復習)] googleフォームによる授業(現代美術)の振り返りとコメント提出(4h)
時間外での学修	美術作品を、美術館やギャラリーで実見する機会を持つこと。 授業で扱った内容について、さらに発展的な学習を行うこと。 【この科目で求める望ましい授業外での総学修時間：60時間】
受講学生へのメッセージ	アートは感性で見るものと捉えられがちですが、決してそれだけではなく、知識を学ぶことで自ら読み解くことができるようになり理解が深まります。アートを楽しみながら学ぶ中で、ダイバーシティ社会に生きる人としての教養を身につけ、豊かさとは何かを考える一助となることを期待します。 オフィスアワー【水曜日12:10~13:00(講義室または非常勤講師控室)】